



センターだより 通巻 100号
平成30年4月発行

放送大学
高知学習センター
☎ 088-843-4864

祝 くじら100号 祝

このたび、「くじら」は通巻100号を迎えました。これからも末永く可愛がってください！

23号(平成11年3月発行)

2号(平成7年9月発行)

1号(平成7年6月発行)

高知大学メディアの森完成
予定の記事が掲載されてい
ます。移転を楽しみにしてい
たようです。



当時の在学生から募集した
名称の中から「くじら」が
選ばれました。



機関誌の発行は、「センタ
ーだより」から始まりまし
た。



52号(平成18年4月発行)

40号(平成15年6月発行)

30号(平成12年12月発行)

27号(平成12年3月発行)

センター外視聴施設として、
幡多クリーンセンターを
利用できるようになりま
す。



今ではおなじみの「教養を
深めるセミナー」が初めて
開講されました。



高知学習センターは、当時
の土佐女子短期大学から高
知大学へ引越しました。



高知学習センター所属の在
学生から、初めての卒業生
が誕生しました。



69号(平成22年7月発行)

66号(平成21年10月発行)

65号(平成21年7月発行)

61号(平成20年7月発行)

秋のお楽しみ「高知芸術文
化祭」が初めて開催されま
す。



平成21年に、高知学習セン
ターは開設15周年を迎えま
した。



高知同窓会が設立され、会
報「はちきん」第1号が発
行されました。



石川充宏先生(前所長)に
書いていただいた文字が題
字になりました。



87号(平成27年1月発行)

82号(平成25年10月発行)

77号(平成24年7月発行)

これからも、皆さんに
楽しく読んでいただけ
るような「くじら」に
していきたいと思っ
ています。
どうぞよろしくお願
いします！
(編集者O)

平成26年に高知学習セン
ターは開設20周年を迎え、記
念式典が開催されました。



高知学習センター所属の在
学生から、初めてのグラ
ムスラム達成者が誕生し
ました。



学生サポーターが結成され
ました。



『くじら』でたどる高知学習センターの歴史



高知学習センター
所長 吉倉 紳一

このたび、放送大学高知学習センター機関誌『くじら』は通巻100号を数えることになりました。これを機に、『くじら』のバックナンバーを繙き、学習センターの歴史をたどってみることにします。

放送大学高知学習センターの前身である「放送大学高知地域学習センター」は、平成6年、高知市大津の土佐女子短期大学（当時）構内に開所し、大平英輔先生が初代所長に就任されました。機関誌の創刊はその1年後の平成7年6月にさかのぼります。創刊号の名称『センターだより』は、募集により正式名称が決まるまでの仮称でした。機関誌の名称が『くじら』に決まり、その創刊号（センターだより通巻2号）は平成7年9月に刊行されました。“太平洋の黒潮を悠然と泳ぐ「くじら」のように、高知地域学習センターも大きな未来へ力強く進む”ことを願っての命名でした。同年の在学者数は470名で、選科履修生317名、科目履修生136名、特別聴講生17名で、まだ高知では全科履修をすることができませんでした。当時の放送大学全体の学生数は約5.8万名でした。

平成10年4月に「高知地域学習センター」から「高知学習センター」に名称が変更されました。同年2学期から全科履修生の受け入れが始まり、平成12年3月に初めて2名の卒業生を送り出しました。同年12月発行の通巻27号によれば、高知学習センターの在学者数は1,079名（特別聴講生を含む）でした。センターは平成12年10月1日に高知大学「メディアの森」に移転し、10月18日には「高知大学メディアの森竣工記念・放送大学高知学習センター移転披露合同式典」が高知大学附属図書館6階メディアホールで挙行されました。平成13年4月、大平所長の後任として渡邊輝道先生が就任されました。同年4月、放送大学に大学院修士課程が設置されました。学外者にも公開する客員教員によるセミナーは平成15年から始まりました。平成16年6月3日には「放送大学20周年記念式典・記念講演・シンポジウム」が東京九段開館で開催されています。この頃まで放送大学の学生数は右肩上がりに増加し、約10万名に達しました。

平成18年4月にセンター外視聴施設が四万十市の幡多広域市町村圏事務組合内に設置されました。これは、平成12年10月に宿毛市の幡多情報エントランスセンターに設置されたセンター外視聴施設の廃止に伴い、新たに設置されたものです。平成20年4月に渡邊輝道所長の後任に石川充宏先生が就任され、同年7月発行の通巻61号から『くじら』の題字が石川所長によるものになりました。平成21年3月22日に高知学習センター同窓会設立総会が開催され、初代会長に伊東正明氏が就任されました。平成21年7月発行の通巻65号には同窓会報『はちきん』第1号が発行され、同窓会の活動が本格化したことが記されています。

平成21年7月から高知学習センター15周年記念企画として、四万十市を皮切りに、高知県下の市町村を東西に移動しつつ、9回のリレー講演会が開催されました。その第7回には石弘光放送大学学長を講師にお迎えしました。平成23年10月1日からBSデジタル放送がスタートし、名実共に“いつでも、どこでも、誰でも学べる、身近な放送大学になりました。平成22年10月8日から3日間にわたり、第1回放送大学高知学習センター芸術文化祭が開催されました。展覧会には学生、所長、客員教員の絵画、彫刻、書、写真などの力作が出品されました。次第に芸術作品制作ワークショップ、サークルや同好会の催し物、同窓会によるバザーなども同時開催されるようになり現在に引き継がれています。平成24年5月20日、第1回学生サポーター（12名が登録）による学習相談会が開催されています。平成25年10月発行の通巻82号には、植木和夫さんが当センターの学生として初めてグランドスラムを達成し、「名誉学生」の称号が授与されたという記事が見られます。

平成25年に放送大学は創設30周年を迎えました。平成26年11月15日には岡部洋一をお招きし、高知学習センター開設20周年記念式典、公開講演会、放送大学附属図書館所蔵コレクション展が開催されました。同年4月に放送大学に大学院博士後期課程が設置されました。平成27年4月に石川充宏所長の後任に吉倉紳一が就任しました。平成28年4月発行の通巻92号には、3月26日にNHKホールで挙行された平成27年度学位記授与式において、当学習センター所属大学院生の坂本彰さんが、352名の大学院修了生を代表して謝辞をのべられたというニュースと共に、その謝辞が掲載されています。

『くじら』の紙面構成は単位認定試験、次学期科目登録、面接授業、公開講演会、図書・視聴学習室からのお知らせ、卒業証書・学位記授与式、入学者の集い、などの情報を中心に、客員教員と担当セミナーの内容紹介、サークル・同窓会の紹介や会員募集、室戸貫歩、研修旅行、調査旅行、などのイベントに参加した学生の寄稿文、卒業生による学びの体験記、客員教員からの入学生や卒業生にたいするメッセージ、客員教員による推薦図書の紹介など、号を重ねるにしたがい多彩で多様なものになってきました。通巻29号まではB5サイズでしたが30号からはA4サイズになりました。総ページ数も8、10、12、16ページと次第に増え内容が一段と充実しました。また、それまでの黒一色の印刷から通巻69号は黒と紺の二色刷に、さらに、通巻70号と71号はフルカラー印刷となりました。しかし、経費削減圧に屈したのか再び黒一色に戻りました。せめて、調査旅行や研修旅行の楽しいな集合写真などはカラー印刷にしたいものです。これまで、担当事務職員の尽力と、玉稿を賜りました学生や教職員の方々のおかげで、季刊誌として欠巻なく発行されてきました。今後とも紙面のよりいっそうの充実を図り、創刊号にうたわれた“問題を提起しながらお互いを知り、友達を増やし、より楽しいセンターにする”という目的を達成したいと念願しています。皆さんのこれまで以上のご支援をお願いいたします。

平成29年度第2学期卒業証書・学位記授与式

3月25日(日)高知学習センターにて卒業証書・学位記授与式が行われ、卒業(修了)生30名のうち13名が出席されました。ご家族・在学生らが見守る中、吉倉所長より1人1人に学位記が授与され、卒業生を代表して、埴裕美さん(教養学部)が答辞を述べました。皆様、ご卒業・修了おめでとうございます。



教 養 学 部

生活と福祉コース	5名	心理と教育コース	17名	社会と産業コース	1名
人間と文化コース	2名	自然と環境コース	2名	情報コース	2名
発達と教育コース	1名				

卒業生からのメッセージ

卒業によせて

(心理と教育コース) 高橋 杏奈

今春、やっと、念願の大学卒業が出来そうだ。
 中高一貫の私立進学校を卒業した私。周りは大学進学が当たり前の中、専門学校への進学をした私。風当たりは強かった。当時、学校の勉強をやる意義が見つけられず、勉強にも付いて行けなくなり、大学進学は難しかった。だから、自分が楽だから、と、すんなり進学出来る専門学校への進学を選んだ。
 やがて社会人になり、周りは有名大学を卒業し、過去夢であった職業へ就き、輝かしい毎日過ごしている同級生との同窓会は、立場が無く、肩身が狭く、とても居心地のいいものではなかった。
 そんな日々の中、周りと自分の差を埋めようと大学入学を決意した。しかしながら、もう一度両親に学費をせがむことも出来ず、自分の力だけで学生になる金銭的余裕もなく、はたまた、退職する金銭的余裕も無かった。
 そこで、働きながら大学卒業を目指すことが出来れば…と、通信制の大学を探した。
 過去専門学校を卒業した私は、両親が一生懸命払ってくれた学費で卒業した2年生の専門学校の単位を活かしたいと思い、三年時大学編入の出来る大学に的を絞った。なかなか田舎の高知県ではそんな大学は無いが、やっと、放送大学を見つけた。テレビCMでは名前を聞いたことはあったがどんな大学かもわからず、とりあえずホームページを見てみた。インターネットでも色々な書き込みがされていて、「入学は簡単だが、卒業が難しい大学」などという書き込みも見つけた。つまり、自身をコントロールして勉学に励まないといけないということなら、本当の意味で力がつく学校なのではないか、と考えた私は放送大学に入学を決意した。テレビやラジオ放送での勉強はインターネットでも配信されていて、自分のスキマ時間を有効活用して勉学に励むことが出来る。仕事と両立したい私にはとてもありがたい学校だった。放送授業の内容も分かりやすく、教授も東大だったり、有名大学の教授だったり、とてもありがたかった。自宅に居ながら、有名大学の教授の授業が受けられるのだから。
 学生時代、少し興味があった心理のコースに所属しながら大学卒業を目指した。
 そんな日々の中、仕事が忙しくなり、休学をしたり、結婚妊娠出産育児と大きなライフイベントもあり、単位を無理なく少しずつ取得していった。
 そして、やっと、今春大学を卒業する。
 放送大学は、努力すれば必ず報われるということを実感させて頂きました。
 通信制大学だからこそ、仕事に家事に忙しい人も、自分の隙間時間を有効活用することで勉学に励むことができるし、自分のやる気次第で目標は達成出来ると思います。
 在学中は、放送大学高知学習センターの職員の方々には本当にお世話になりました。
 再々に渡る私の問い合わせにも親切丁寧に対応してくださり、それがあったからこそ、卒業に至ることができたのだと思う。本当にお世話になりました。本当にありがとうございました。
 また、育児など私のライフスタイルが落ち着いてきたら、今度は選科履修生で入学出来たらいいな、と思っています。

卒業の日を迎えて

(心理と教育コース) 國澤 喜久子

このたび「心理と教育」課程を卒業することとなりました。吉倉所長はじめ事務局の皆様のおかげだと感謝しております。本当に有難うございました。
 振りかえれば、楽しく、有意義な日々でした。学習センターでの勉強、サークル活動など私の生活の一部 となっていました。
 これからはどうするの?と自分に問いかけてみました。高齢だし、もういいかとも思いました。何かしたいことがあるの?と聞かれ答えがありません。答えられないなら後悔すると思い、ゆっくりやっ行って行こうと再入学をすることにしました。
 皆様よろしくお願ひいたします。

2コース目の卒業式と母の色無地

(自然と環境コース) 宮地 好子

平成26年8月、87歳の母が心不全で逝って3年目の昨夏、思いたって実家の断捨離をしました。
 古いアルバムから剥がれかけた、父の20歳の徴兵検査合格記念の1枚2枚、母のランドセル姿や女学校時代の数枚。
 ビルマの山中を、マリアの高熱に苦しみながらも隊の最後尾にしがみついて行軍、イラワジ合戦では弾の雨をくぐってきた父の遺伝子と、貧しい農家の跡取り娘で、両親と、軍隊帰りでエラかった父との間で身を細くして生きてきた母の気丈を受け継いで、嫁いでゆく私に、箱は箱入りでも青空の天井箱(つまりは)野育ちやねえ、と笑って送り出してくれた母。
 あの高2の秋の夜、あんたの言うこときよったらあたし何ちゃあでせん、ちょっとあたしから離れちよって!と言い放った私に、子供というものも、お釈迦様の掌の中で飛び回りゆう孫悟空みたいなもんよね、と投げ返してくれた母、思い返せば、あの時が私の親離れの時であったと思うし、そしてまた母と子の信頼関係が築けた時であったとも思っています。
 今日2コース目の卒業式、あなたの遺していったうすむらさきの色無地に、ピンクの衿をかさねてみました。いつかあなたと一緒に、千や万もの風になってこの大きな空を吹き渡っていくその日まで、あたしがどこに居てもちゃんとあなたを見よってねえ。

平成30年度第1学期入学者の集い・オリエンテーション

4月8日（日）に入学者の集い・オリエンテーションが行われました。新入生28名が出席し、所長ならびに来賓の方々から祝辞が贈られました。

式典後は、所長・客員教員の先生方と新入生の交流会が開かれ、教養学部卒業生による卒業研究発表などが行われました。新入生の皆さん、これからよろしくお祈いします。



入学者の集い



新入生の交流会



卒業研究発表

新任・退任の挨拶

退任にあたって

鈴木 恵太



放送大学高知学習センターで平成25年度から客員教員としてお世話になりました。スタッフの皆さんや学生の皆さんに支えられながら過ごした5年間でした。セミナーでは「学びと発達～特別支援教育の視点から～」との主題で、主に発達障害の特性理解と関わり方について取り上げました。発達障害のある子ども達は生活や学習に様々な課題を示します。適切な支援を行うためには、その前提として、彼らの示す特性とその機能的背景を理解する必要があります。実は、この理解の過程にはすべての子ども達の「発達」と「学び」を捉える大きなヒントがあります。その意味で、特別支援教育は『特別な』対象や教育方法を指すのではなく、全ての人達に普遍的で『特別でない』ものであるのです。セミナーを通してこのことを受講者の皆さんと共有できたようでしたら望外の喜びです。

また私自身、放送大学の皆さんの意識の高さと学ぶ姿勢に大きな刺激を受けるとともに、毎回のディスカッションを通して本当に多くのものを得たように思います。

来年度からは故郷の岩手県の大学に移ることになりました。高知学習センターの皆さまとのご縁を大切に、これからも一生懸命、勉強に励みたいと思います。本当にありがとうございました。

放送大学のますますのご発展を祈念しております。

新任にあたって

岩城 裕之



高知大学教育学部では日本語学を担当しています。その中でも、日本語の方言語彙を中心に研究しています。たとえば、語数が多いのはどのようなことを表す語なのか、また、語の意味を観点別に整理することなどを通じて、方言語彙から、その地域に暮らす人々の世界観を明らかにしていきます。と同時に、地域の生活の実態を併せて考えていくことで、ことばと生活の関係について描こうとしています。ここ10年ほどは、医療現場での方言を使ったコミュニケーションについても研究しています。

この他にも、方言分布から日本語の歴史に迫ったり、地域によるコミュニケーションの特徴に迫ったりと、様々なことを知ることができます。方言は、風土や生活に根ざして長い時間をかけて培われてきたことばです。その多様性をみなさんと一緒に味わっていきたく思います。

もちろん、方言以外のトピック、たとえば日本語の音声、文法、語彙、コミュニケーションも話題にしていきます。普段当たり前に使っている日本語について、皆さんとともに考えていきたく思います。

ことばに興味のある皆さんとともに、学びを深めていくことができればうれしく思います。どうぞよろしくお祈いいたします。

退任される皆さま大変お世話になりました。新任される皆さま4月からよろしくお祈いします。

<事務職員>

退任

新任

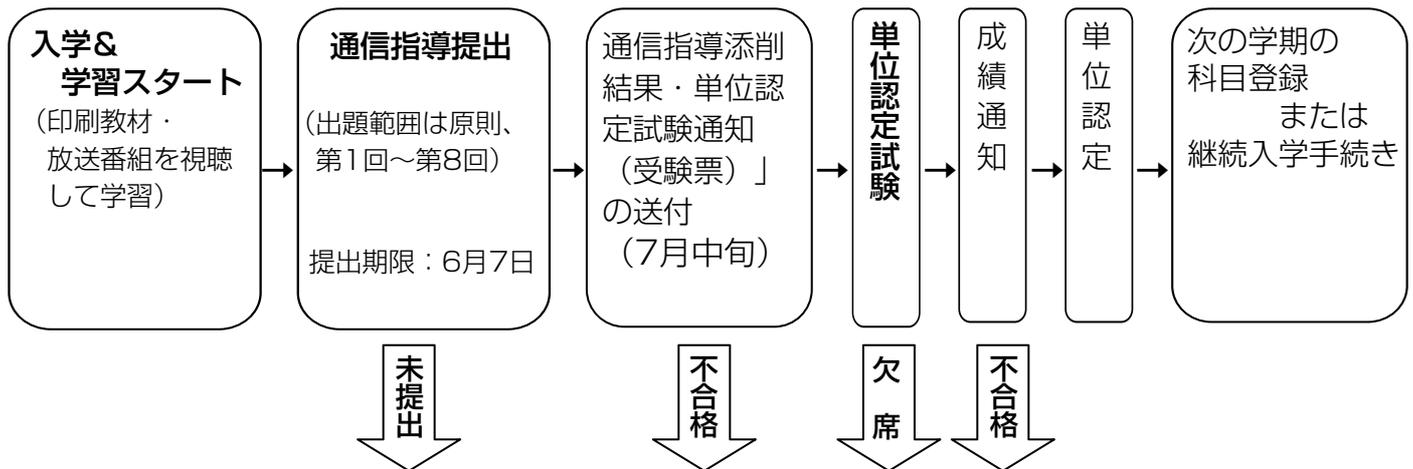
竹田 優子

高島田 美紗

澁谷 恵美子

楠木 美和

1学期のスケジュール



「単位認定試験」の受験資格はありません

※次学期に限り、学籍があれば再度「通信指導」を提出できます。通信指導に合格すれば、「単位認定試験」を受験できます。

※次学期に限り、学籍があれば再度「単位認定試験」を受験できます。再試験は該当科目の科目登録は不要。



オンライン授業

オンライン授業は、インターネットで講義を視聴、小テストやディスカッション、レポート等の課題を科目ごとに決められた期間に提出して学びを進めます。

通信指導問題の提出は忘れずに!!

通信指導に合格しなければ、単位認定試験が受けられません。必ず提出期限までに提出を!

※5月7日までに問題が届かない場合は、大学本部 (Tel 043-276-5111) に連絡を!

提出
期限

〈郵送〉5月24日(木)～6月7日(木)必着
〈Web〉5月17日(木)10:00～6月7日(木)17:00



◇通信指導問題は印刷教材と一緒に送付されます。

◇提出期限を過ぎて本部に到着したものや、利用するパソコン及びネットワーク環境によるトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも、未提出扱いになりますので、余裕をもって提出してください。

◇webでの提出の場合、提出後必ずトップ画面に戻り、科目名の横に「提出済(送信済)」と表示されていることを確認してください! 送信したつもりが、操作を誤って送信できておらず、不合格になってしまった…などという事にならないようお気をつけください。

事務室からのお知らせ①

新入生の皆さんへ

利用の手引き・学生生活の葉は必ず読んでください！

「高知学習センター利用の手引き」・・・新入生・在學生に送付
学習センターの利用に関して、大切な情報や注意事項が記載されています。

「学生生活の葉」・・・印刷教材等と一緒に送付
学習の流れや方法、各種手続きなど、学生生活について必要な情報が書かれています。
※困った時にはいつでも読めるように、大切に保管をお願いします。



システムWAKABAを活用しましょう！

「システムWAKABA」・・・科目登録申請や成績照会、各種届出等ができる便利なシステムです。科目登録申請、Web通信指導、インターネット配信システム等が利用できます。

システムを利用するためには、ユーザーID、パスワードが必要です。
「入学許可証」に記載されています。ぜひ一度利用してみてください。

URL <http://www.ouj.ac.jp/> (放送大学HP)

画面上部「在學生の方へ」ボタンからアクセスできます。

※詳しくは、学生生活の葉（教養学部P115、大学院P98）をご覧ください。



システムが新しくなりました！

郵送物は必ずチェック！

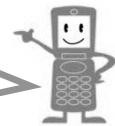


通信制大学にとって郵便物は重要なものです。ご家族にも伝えておきましょう。
大切なお知らせが送られてきますので、放送大学から送付される郵便物は必ず目を通してください。

分からないことがあればお気軽に学習センター・本部へお問合わせください。

(お問合わせ先) 高知学習センター (088-843-4864)

放送大学本部 (043-276-5111)



学生証の発行

図書・視聴学習室の利用、単位認定試験受験等には学生証が必要です。
また、高知学習センターが入居している高知大学メディアの森・学術情報基盤図書館の正面入口にセキュリティゲートが設置されることにより、学生証へのQRコード貼付が必要となります。 ※詳細は同封のチラシをご覧ください。



手続きが必要な方

- ・平成30年度第1学期入学生（新規・継続）
- ・学生証の有効期限が平成30年3月末までの方

受取方法

- 下記のを事務室窓口までお持ちください。
- ・新入生・・・「入学許可証」
 - ・全科履修生・・・「期限切れの学生証」

4月8日より配付を開始しています。お手続きはお早めに！

駐車場利用料金の徴収について

高知学習センターでは、高知大学朝倉キャンパス駐車料金徴収への対応について、以下の通りとさせていただきます。

1. 一時的に入構される方 ※平成30年4月1日より適用されます
教材の貸出、面接授業、単位認定試験において来所される方はこちらに該当します。

区 分	～30分	～30分	～90分	～120分	120分超
高知学習センターへの来所者	0円	200円	300円	400円	500円

2. 常態として自動車通学する学生

常態として自動車を運転して通学することが必要な学生の方については、高知大学事務局へ申請書を提出の上、受理されると、入構・駐車許可証が発行され、料金納入の上構内への乗り入れが可能となります。料金は月額1000円で、原則1年または半年契約となります。

区 分	年 額	月 額
高知学習センター所属学生	12,000円	1,000円

申請手続き窓口「入構・駐車許可証交付申請書」・・・高知大学経理室総括係
「駐車料金の納入」・・・高知大学経理室出納係
「入構カードの交付」・・・高知大学財務課管財係



3. 身体に障害のある学生

身体に障がいがあるため自動車で通学が必要があると、当学習センター所長が認めた学生の方については、一定の手続きの上、駐車料金を免除します。

申請手続き窓口「駐車料金免除申請書」・・・高知学習センター事務局
「入構・駐車許可証交付申請書」・・・高知大学経理室総括係

悪天候等による臨時閉所基準について

<閉所基準>

台風等の接近により、午前7時の時点で高知市に「大雨警報」または「暴風警報」が発表された場合は閉所とします。

- ①「大雨警報」「暴風警報」の両方が午前11時までに解除された場合は、午後1時から開所します。
- ②午前11時までに「大雨警報」「暴風警報」の両方が解除されない場合は終日閉所します。
- ③午前11時以降に「大雨警報」または「暴風警報」が発表された場合は、直ちに閉所します。

<告知方法>

- ①学習センターホームページ
- ②学習センター内掲示
- ③面接授業やセミナーなど緊急の場合は個別に連絡
- ④メールマガジン

各種届出の提出期限について

平成30年度第2学期から変更する場合の各種願（届出）の受付期間です。期日にご注意ください。

届出内容	郵送提出期間	システムWAKABA提出期間
所属コース・専攻変更願兼カリキュラム移行届	平成30年4月20日～6月 7日必着	平成30年4月20日～6月 7日
所属学習センター変更願	平成30年4月20日～8月10日必着	平成30年4月20日～8月10日
休学届・復学届	平成30年4月20日～9月30日必着	平成30年4月20日～9月30日
単位認定試験受験センター変更願※	平成30年4月 1日～5月25日必着	平成30年4月 1日～6月 1日

※単位認定試験受験センター変更願のみ、平成30年度第1学期が対象です。所属センター以外での受験を希望する場合は必ず期間内に届出してください。

面接授業追加登録について

面接授業って？

教養学部生が学習センター等で他の学生と一緒に直接講師から指導を受ける授業です。
また、高知県だけではなく、全国どこの授業でも受けられます。

☆授業時間 1時間25分×8回

(土日の連続2日や、平日に4日に分けてなど、授業によって異なります)

☆面接授業の単位 1単位

(全科履修生は卒業要件としてオンライン授業と合わせて20単位以上が必要)

※編入学・再入学の方は面接授業単位が不要場合があります。

☆授業の登録方法

在学学生・・・前学期中の登録 + 追加登録

新入生・継続入学生・・・出願時の登録(諸条件有り) + 追加登録

科目登録決定後に空席のある科目については、「追加登録」により面接授業の登録ができます。
新入生は、この機会に希望する面接授業の登録を行ってください。
各科目の区分(基盤科目・コース科目等)を確認し、受講するようにしてください。

面接授業の「追加登録」日程

空席発表日	4月14日(土) 12時		4月20日からシステムWAKABA・高知学習センター掲示板にて、空席状況等を確認できます。 ※4月15日現在の、高知学習センター開講の面接授業空席状況は別紙で確認してください。
追加登録期間	4月～7月 開講の授業	4月20日(金)～ 科目ごとに定められた受付期限日	
	8月開講の授業	4月20日(金)～7月22日(日)	

追加登録申請方法

窓口申請	事務室窓口にて申請を受付けます。 空席数を超える申請があった場合は 4月20日(金) 10:00～ (10:00迄に来所の方を対象に)抽選会を行います。 以降は先着順にて受付します。
郵送申請	追加登録期間開始 2日目(4月21日(土)) から先着順にて受付します。

追加登録に必要な書類

- ① 「科目追加登録申請書」(別紙)
(学習センター窓口にも有・システムWAKABAからダウンロードも可能)
- ② 学 生 証 (郵送の場合はコピー)
- ③ 授 業 料 (おつりのないように用意してください)
- ④ 返信用封筒 (宛先記入・82円切手貼付) ※郵送申請の場合のみ

郵送申請について（高知SC）

◆ 申請方法

封筒に必要な書類①～②を同封し、高知学習センター宛に送ってください。
授業料は、現金書留によりお送りください。

◆ 授業料

5,500円/科目 授業料が不足している場合は受付できませんので、必ずご確認ください！

◆ 受付ルール

郵送申請と窓口申請が同時になった場合は、窓口申請を優先します。

◆ 登録結果の通知・授業料の返送

登録された科目については、「面接授業科目追加登録決定書」（領収書を兼ねます）の返送によりお知らせします。

登録ができなかった科目の授業料は、返送にかかる費用を差し引いた金額を返金します。



各学習センターにより申請方法が異なりますので、必ず希望する授業を開講する学習センターにご確認ください。

教科書必携科目

面接授業教科書は、「面接授業時間割表 中国・四国ブロック版」冊子を確認の上、各自で購入するか、事務室に申込期限までに電話等にてお申込みいただくようお願いします。

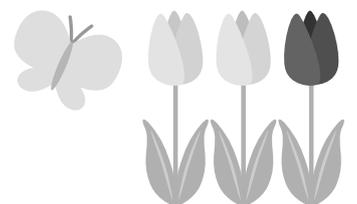


共修生を募集しています！

面接授業は本来教養学部在学生のみが受講できる授業ですが、定員に余裕があり、センターが許可した科目に限り、その他の方も受講することができます。本学学生でなくても受講できますので、ご家族・お友達をぜひお誘いください！※教養学部生は「共修生」として、以前受講した科目を再受講することができます。

共修生として受講できる方：一般の方・大学院生・教養学部生
受講料：5,500円（単位の認定はありません）

授業日程	科目名	担当講師
4/26・27	臨床腫瘍学	小林 道也
5/19・20	花粉と花粉学	三宅 尚
5/26・27	高知ゆかりの文学・文化を味わう	青木 亮人
6/5・12・19・26	健康科学—中高年期の健康管理	幸 篤武
7/14・15	成人の健康と看護の役割	山脇 京子



キャンパスライフ 2~3月

はちきん・いごっそうサロン

2月3日(土)に、高知学習センターで「はちきん・いごっそうサロン」を開催しました。初めての開催となりましたが、18名の学生の皆さんが参加されました。学位記授与式の写真上映や、学生活動についての意見交換が行われました。不定期ですが、これからも開催を予定していますので楽しみに！



看護師のためのインストラクショナルデザイン入門

看護現場の人材育成に活かす「教える技術」と「勇気づけ」

2月7日(水)に、高知学習センターにて早稲田大学人間科学学術院教授の向後千春先生による看護師に向けた講演会を開催し、23名の方に参加していただきました。失敗した人・成功した人にどんな言葉をかけたらいいか、各グループでお互いに意見を出し合いながら考えました。



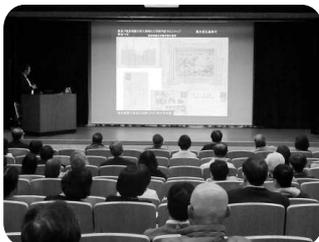
大卒・学士(看護学)取得説明会

講演後には、放送大学学園本部の高橋さとみ広報課専門職による大卒・学士(看護学)取得説明会が開催されました。学士(看護学)を取得するために必要な基礎資格や単位、学修成果(レポート)のテーマ例など、学位授与機構へ申請するまでの流れを具体的に教えていただきました。



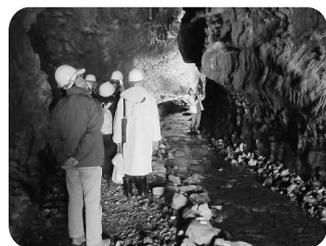
高知が生んだ森田正馬と生家保存を願う会の活動とその意義

2月25日(日)に、高知市立自由民権記念館にて高知大学医学部精神科講師の上村直人先生による公開講演会を開催し、65名の方に参加していただきました。森田正馬がどのようにして森田療法を生み出したのかを知ることができました。また、高知県香南市にある森田正馬の生家保存の大切さについても話していただきました。



室戸ユネスコ世界ジオパーク・ジオガイド研修

3月3日(土)・4日(日)に、一泊二日で室戸ユネスコ世界ジオパーク・ジオガイド研修に行ってきました。まずは、安芸市の癒しスポット伊尾木洞を訪れ、高知学習センター所属の学生さんにガイドをしてもらい散策しました。国立青少年自然の家では、室戸ジオパーク推進協議会専門員の中村有吾先生に、大地の成り立ちについて解説していただきました。二日目はジオパーク内を歩き、地球のダイナミックな営みに触れることができました。夜は交流会も開かれ、盛りだくさんだった二日間。参加された10名の学生さんからは参加してよかった！という声がたくさん聞かれました。



すべての子どもたちが生きられる未来を — 子どもの貧困への挑戦 —

3月10日(土)に、高知学習センターにて放送大学副学長の宮本みち子先生による公開講演会を開催し、48名の方に参加していただきました。幼少期の貧困が与える収入減少や健康状態について調査資料を元に話していただきました。そして早い段階での支援や十分な教育の大切さについて教えていただきました。参加者からはとても勉強になったと大変好評でした。



パソコン講習会& パソコンサークルWord講習会

2月・3月に2回にわたりパソコン講習会が開催されました。アールシステム株式会社のインストラクターよりパソコンの基礎から電子メールの活用法まで教えていただきました。また、高知大学学生を講師に招いた、パソコンサークルWord講習会も5日間開催されました。参加された学生は、終始真剣な様子でパソコンと向き合っていました。



客員教員&セミナーの紹介

高知学習センターでは、所長・客員教員によるセミナーを開催しています。
どなたでも無料で参加できます。（単位認定はありません）
ぜひご参加ください！

放送大学生以外の
一般の方も大歓迎！

※セミナー開催日は、学習センター掲示板、またはお電話にてご確認ください。



吉倉 紳一 所長
(高知学習センター所長)

専門分野：地質学 岩石学



蒲生 啓司 客員教授
(高知大学教授)

専門分野：分離化学
天然物有機化学
有機機器分析



村上 英記 客員教授
(高知大学教授)

専門分野：地球電磁気学
地球惑星内部物理学



池 雅之 客員教授
(高知工科大学教授)

専門分野：臨床心理学



ヨース・ジョエル客員准教授
(高知県立大学准教授)

専門分野：日本史・思想史
政治思想史・文化論



大西 須美子 客員准教授
(元日本赤十字病院看護部長)

専門分野：看護管理



岩城 裕之 客員准教授
(高知大学准教授)

専門分野：日本語学



リンダ・アラム 非常勤講師
(高知大学非常勤講師)

専門分野：英語教育



英語で自己表現



「心」を臨床心理学の視点から共に考える

客員教員は、学習の方法、進め方、大学院進学など、学習上の諸々の相談にも応じています。希望者は、事前に事務室までお申し込みください。



セミナーの内容

《俳句で出会う新たな自分と豊かな世界（V）》

吉倉 紳一

水曜日 14:00~15:30

あなたの心の中に眠っているさまざまな思い、これまで体験したいろいろなこと、日々の生活の中で目にする何気ない景色などを言葉に紡ぎ俳句に仕立てる。すると今まで気付かなかった豊かな世界や新しい自分を発見できます。このセミナーでは俳句の初歩を学び、句会（「ゆとろぎ句会」）や吟行を楽しみます。俳句の経験は問いません。まったくの初心者も大歓迎です。だれでもすぐ俳句が作れます。ぜひご参加下さい。

※内容を考慮し、定員を25名とさせていただきます。

《生活と健康の化学—化学物質とどう付き合うか?—》

蒲生 啓司

金曜日 10:30~12:00

近代科学技術は、化学物質の開発・生産・廃棄を加速して、私たちの生活を豊かに快適にしてきました。私たちが日常的に関わる化学物質は、家の中にも外にも多種多量に在り（過ぎ）ますが、その関わりの中で、私たちが化学物質を「選択」する意思を働かさなければなりません。何を根拠に?でしょうか。物質によって起こる様々な化学変化を観察することで、「化学的」に見るとはどうかとか、という視点を養いその意味を考えることによって、「選択」をする根拠を明らかにしていきましょう。同時に、化学物質と健康（安全・安心）の関わりを考えましょう。

《自然の中の数理》

村上 英記

木曜日 10:30~12:00

自然現象は単純な規則性を持ったものからとても複雑なものまで様々です。規則性を見つけ数式で表現できると現象を予測することができます。しかし、単純な数式で表現できる現象の予測が極めて複雑になるというものもあります。身近な自然に潜む規則性とそれを表現する数理的方法を通して自然の中に潜む数理を味わってみたいと思います。主に高校数学（～大学初年次の数学）の範囲での理解を目指します。計算を自分ですることでより理解が深まるので、必須ではありませんが関数電卓をお持ちの方はご持参ください。

《「心」を臨床心理学の視点から共に考える》

池 雅之

土曜日 10:00~11:30

本来、病の床に臨んで、そこに臥したひとへの援助行為の現場を「臨床」といいます。学問・研究的要素と実践要素の両面を考慮しつつ「心」を臨床心理学（心理臨床）、の視点から受講の皆さまと共に学習ができればと思います。教育、医療保健、産業など多岐にわたる領域のエッセンスも紹介しつつ、現代的なトピックも交え、またミニワークも含めて「心」について探求してみたいと思います。この分野に興味のある方は是非ご参加ください。

《明治のつづやきー

150年前の新聞を読んで、土佐と世界の歴史をまなぶ》

ヨース・ジョエル

木曜日 10:30~12:00

土佐の歴史は、決して「僻地」の歴史ではない。幕末を彩った志士たちのなかに土佐出身者が多いことはよく知られているが、維新後も、大きな舞台で活躍する土佐人が数多くいた。自由民権運動がその大きなドラマの一つである。一般の人々の自由と権利のために奔走した活動家たちは、何を考えていたのか。彼らと彼女らの思想は21世紀の今に通じ、世界に誇れる。明治時代の最新メディアである新聞雑誌から、生の声を聞き取ってみよう。

《医療・看護（介護）・福祉の現状とこれからの課題》

大西 須美子

日曜日・木曜日 10:00~11:30

2025年に向け、日本は「地域包括ケアシステム」の実現に向け、医療介護提供体制を大きく変革させています。この時代においては、多くの人々が住み慣れた地域で、受療しつつ生活することとなります。療養の場が病院から地域へとかわり、予防から看取まで、暮らしの場を基点とした看護の提供が求められています。治療と生活の両面から、支援する看護の役割発揮のありかたが問われています。様々な課題を抱えたこれからの医療について一緒に勉強していきたいと思います。

《日本語を探究する -日本語の世界へようこそ-》

岩城 裕之

木曜日 14:00~15:30

私たちが普段使っている日本語について、少し立ち止まって考えてみませんか。例えば、五十音図はなぜあの順序に音が並んでいるのか、「二羽の鳥」と「鳥が二羽」では何が違うのか、といったことです。このセミナーでは、日本語の文字、音声、文法、そして方言や役割語などについて考えたいと思います。まだまだ解明されていないことも数多くありますが、日本語の歴史や、言語を通じて日本人の世界観について迫ることもできるでしょう。特別な知識は必要ありませんので、お気軽にご参加ください。

《英語で自己表現》

リンダ・アラム

毎月第2・4火曜日 15:00~16:30

英語で会話をしましょう！このセミナーでは、英語に興味のある方が集まって、英語で色々なことについて話をします。自分を自由に英語で表現することが目的です。実践的な英語を楽しく使いたい方はぜひご参加ください。

セミナーの進め方：毎回発表したい内容を紙に書いて持ってきてください。当日回収し、リンダ先生の添削をした後、次回発表していただきます。（1回目は自己紹介も行いますので、提出分とは別に準備してきてください）

※内容を考慮し、定員を20名とさせていただきます。

《初歩の英語—ABCから学びましょう》

毎月第1・3火曜日 15:00~16:30

英語が苦手な方、もう一度基礎から学びなおしたい方向けの初歩の英語セミナーです。数字、曜日、挨拶など基礎の基礎から学びましょう。

高知学習センター開催行事のご案内

今学期に開催するイベントのご案内をいたします。皆さまお誘いあわせの上、ぜひご参加ください。参加をご希望の方は、高知学習センター窓口、電話（088-843-4864）、メール（kochi39@ouj.ac.jp）までお申し込みください。

放送大学高知学習センター・高知同窓会共催事業「調査旅行」

* 嶺北の旅

大原富枝文学館を訪れ、本山町出身の大原富枝の歩みや、代表作「婉という女」を通してその世界に触れたいと思います。また、四国を潤している早明浦ダムを訪れます。「桂月」の土佐酒造見学も予定していますのでお楽しみに。

■日 時：2018年6月2日（土） 高知大学朝倉キャンパス8時40分集合

■定 員：40名（先着順）

■申込締切：2018年5月25日（金）

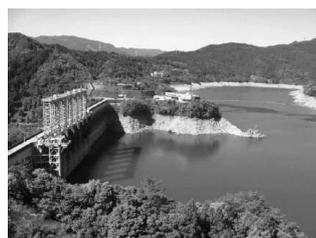
■参加費：3,500円（バス代、昼食代、保険料を含む）

※大原富枝文学館および土佐酒造の入館料は各個人の負担とします。

長寿手帳、龍馬パスポート、身障手帳など入館割引となるものをお持ちの方はご持参下さい。

(日程)

- 8:40 高知大学朝倉キャンパス（事務棟前）集合
- 9:00 高知大学朝倉キャンパス発
- 10:00 大原富枝文学館着 見学
帰全公園 右城暮石俳句の道を散策
- 12:00 さめうら荘にて昼食
- 13:00 さめうら荘発
- 13:10 早明浦ダム着 訪問
- 13:40 道の駅土佐さめうら着（この間土佐酒造見学）
- 16:00 道の駅土佐さめうら発
- 17:00 高知大学朝倉キャンパス着



* 卒業研究履修ガイダンス 講師:田中 統治 先生(放送大学教授)、本部学生課卒業研究係職員

卒業研究の流れや、教員からのアドバイス、卒業研究履修者の体験発表などを予定しています。「卒業研究してみたいけど手続きが分からない方」や、「チャレンジするか迷っているけど話だけ聞いてみたい方」も参加OKです。

■日 時：2018年7月7日（土） 15:30~17:00

■会 場：放送大学高知学習センター3階 講義室（大）

■定 員：60名（先着順）

ガイダンス前には田中統治先生による公開講演会を予定しています。

詳細は決まり次第、掲示板・HPでお知らせします。



去年の様子

* 大学院入学希望者ガイダンス 講師:森 津太子 先生(放送大学教授)

放送大学大学院（修士全科生）を希望している方はぜひご参加ください。大学院での指導を実際に担当している森津太子放送大学教授（人間発達科学プログラム所属）に説明していただきます。大学院全般に関する説明会です。他プログラムを希望の方、放送大学生以外の方のご参加もお待ちしております。

■日 時：2018年6月30日（土） 14:45~16:15（予定）

■会 場：放送大学高知学習センター3階 講義室（大）

■定 員：60名（先着順）

ガイダンス前には森津太子先生による公開講演会を予定しています。

詳細は決まり次第、掲示板・HPでお知らせします。



去年の様子

事務室からのお知らせ②

各種資格取得や免許更新

	内 容	申込期間	申込方法
募 集	看護資格取得に資する科目	5月 1日(火)～ 5月31日(木)必着	学習センター又はインターネットにて募集要項を請求し、申込期間内に本部へ郵送ください。(看護資格取得に資する科目はインターネット出願も可能です)
	学校図書館司書教諭講習	5月 1日(火)～ 6月 7日(木)必着	
	教員免許更新講習	4月10日(火)10時～ 5月17日(木)17時	インターネット出願のみになります。詳しくは放送大学HPをご覧ください。

メールマガジン配信中

高知学習センターでは、在学生の皆さまに、より充実したキャンパスライフを送っていただくためにメールマガジンを配信しています。配信内容は、高知学習センターが主催する公開講演会や資格取得説明会などの催しを中心にお知らせしています。ぜひ一度ご登録ください。ご希望の方は、高知学習センターの代表メールアドレスkochi39@ouj.ac.jpへ「①学生番号 ②氏名 ③配信を希望するメールアドレス」をお知らせください。

サークル・同好会仲間を募集中!

英語研究会

- ★毎月第4土曜日 13:00～15:00
- ★場所：2F研修室 代表：武政恭子

初心者でも大丈夫! 英語耳を育てよう。聞いてみないとわからない単語や語句ってありますよね。ネイティブの先生と英会話を通して英語の単語力、対話力を身につけませんか。



シネマ観賞会

- ★毎月第4日曜日 14:00～16:30
- ★場所：2F研修室 代表：大野久美子



オフ・シアター作品を中心に、時には世界の名画、話題の作品も上映しています。鑑賞の後にはお菓子をつまみながら、お互いの感想を発表しています。お気軽にのぞいてください。

パソコンサークル

- ★毎週土曜日(第1土曜除く)
13:30～15:30
- ★場所：3F講義室兼実習室 代表：吉田和子



毎週土曜の午後、学習センター3Fのパソコン室に集まり、みんなで教えあいながらパソコンを楽しんでいます。初心者大歓迎です。パソコンをやりたいなあという人は、一度のぞきにきてください。待ってま～す! ※パソコン室が使用できない時があるので、掲示板又は学習センターまで電話で確認してください。

書道ガールズ&ボーイズ(同好会)

- ★毎月第1土曜日 13:30～
- ★場所：2F研修室 代表：武政恭子



いろいろな場面で、筆で書く事を要求された時、どうしよう…とか思う事があります。少しでも書道の世界に接し、学習する事によって、書道力を養いたいと思います。メンバー相互のコミュニケーションをとり、わいわいがやがやと楽しく字の世界をエンジョイしましょう!

図書・視聴学習室からのお知らせ

図書・視聴学習室の窓から眺める景色も緑が濃くなり、入ってくる風も爽やかな季節になりました。新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。これからよろしくお祈いします。たくさんの便利なサービスが、皆さんの学習を豊かにしてくれます。新入生・在学生の方、図書・視聴学習室をどんどん活用して、充実した学習の時間を過ごしましょう。利用の方法は図書担当がお教いしますので、お気軽にどうぞ。

図書の貸出

貸出期間：1ヶ月
貸出数：4冊（教養学部生）
6冊（大学院生）

雑誌（バックナンバー）の貸出

貸出期間：1週間
貸出数：2冊

利用のルール

- ★かばんはロッカーへ
持込み可能なもの（勉強に必要なもの・貴重品）は備え付の透明袋へ入れてから入室してください。
- ★学生証は受付に預けてください。
- ★携帯電話は電源を切るか、マナーモードに。
- ★飲食禁止（但し、蓋付きの飲み物の持込は可）
- ★放送教材の室内視聴は必ず受付を通して下さい。

こんなこともできます！

- ★全国の学習センターや他大学の蔵書の検索・取り寄せ
- ★単位認定試験問題・解答の閲覧
- ★パソコンの利用

★取り扱いにご注意を！

テレビモニターやヘッドフォンの破損が多くなっています。デリケートな機器ですので大切に扱いましょう。万が一壊してしまった場合は、速やかに受付に申し出てください。
CD・DVDを破損・紛失してしまった際には、弁償していただく場合があります。

無線 LAN 接続サービスの利用開始について

放送大学では、昨今のインターネット環境の普及に伴い学習センターの情報化を順次進めています。高知学習センターでは、図書・視聴学習室のWi-Fi環境の整備を行い、4月より学生さんがお持ちのノートパソコン・タブレット・スマートフォンで授業を視聴して頂くことが可能となります。

～ご利用の流れ～

- ① サイバーセキュリティ研修（「遠隔学習のためのパソコン活用（'17）」第5回セキュリティと情報倫理の視聴）を受講した後、無線LAN利用申込書に記入
2階の図書・視聴学習室にて4月上旬から配布します。
（システムWAKABAよりダウンロードもできます）

- ② 2～3日後、無線LAN利用許可書を発行
IDとパスワードが記載されています許可証をお渡しします。

※今回配布予定の、Web認証IDの有効期限は、在学期間中となります。
再入学の方は、改めて手続きを行って頂きます。



問い合わせ先 放送大学学園本部 sc.wi-fi@ouj.ac.jp ※メールのみの受付

■ = 閉所日 ○ = 面接授業

4月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

5月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

6月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

4月	
14日	第1学期面接授業 空席発表
20日	第1学期面接授業 追加登録受付開始
28日	臨時閉所日 (入居建物休館のため)
29日	閉所日 (昭和の日)

- 面接授業日程○
- 14・15日 「なぜ、四国には活火山がないのか」
「高知県食材と健康との関わり」
 - 21・22日 「精神医学基礎論」
「健康情報論」
 - 26・27日 「臨床腫瘍学」



5月	
3~5日	閉所日 (憲法記念日・みどりの日・こどもの日)
6日	臨時閉所日 (入居建物休館のため)

- 面接授業日程○
- 12・13日 「英語の音とリズムと抑揚」
「対人援助の基礎」
 - 19・20日 「花粉と花粉学」
「健康とおいしさから食を考える」
 - 26・27日 「高知ゆかりの文学・文化を味わう」



6月	
7日	通信指導提出締切
15日	第2学期学生募集開始

- 面接授業日程○
- 5・12・19・26日 「健康科学—中高年期の健康管理」
 - 9・10日 「雨に関する気象情報の見方と利用」
 - 23・24日 「心理学実験3」



高知学習センター

- ★利用時間 (通常期間)
火~金 10:00~18:30
土~日 9:30~18:00
(単位認定試験期間)
火~日 9:00~19:00
- ★閉所日
月・祝日、年末年始
(12/29~1/3)

幡多視聴室

- ★利用時間
月~金 9:30~16:30
(12:00~13:00除く)
- ★閉所日
土・日・祝日、年末年始
(12/29~1/3)

次号は、7月発行予定です。
「くじら」へのご意見・記事掲載希望は、
事務局までご連絡ください。



放送大学
高知学習センター

Email: kochi39@ouj.ac.jp
Tel: 088-843-4864
Fax: 088-843-4813